

# 高校生がジビエで守る 高知の森の未来

野生鳥獣による被害が地域課題となる中、高知商業高等学校「ジビエ商品開発・販売促進部」の生徒たちは、シカやイノシシなどのジビエを活用した商品づくりと販売に取り組んでいる。2020年7月からは、コロナ禍でイベントが減るなか、森林保護への寄付金を集める新たな場として日曜市への出店を開始。「土佐オールスター☆バーガー」や「ジビエまん」、「土佐シカキンパ」など、地元食材も生かした商品を販売しながら、高知の魅力を発信してきた。現在は18人の部員が活動し、接客や商品開発、広報など役割を分担。3年生の岡本さんと明坂さんは「高知の自然が好きだし、大事なので、部活動で少しでも貢献できたらうれしいです!」と話す。部員一丸となって、高知の陸の豊かさを守る活動に励んでいる。

来てみ

食べてみ

## 高知県 高校生の ジモト自慢!

今月は

高知市の日曜市



ジビエ商品の発信を通じて高知県の森林保護に貢献している、高知商業高校「ジビエ商品開発・販売促進部」の生徒たち。今回は、その中でも高知市の日曜市に出店していた部員に、日曜市の「ジモト自慢」を聞いてみました。

### 高知商業高等学校 ジビエ商品開発・販売促進部 のジモト自慢

その場で焼いてくれるので  
テンションが上がります!



3年生 明坂心海さん

種類豊富なやきとり!

日曜市に出店するよう  
になってハマりました!



3年生 岡本百加さん

日曜市で人気の芋天♪